

2016年度クールジャパン事業の取組み

①海外におけるクールジャパン情報発信

マレーシア「JAPAN WEEKEND」事業

(2016年11月)

⇒ISETAN The Japan Store Kuala Lumpurオープンを契機に観光庁、JNTO、経済産業省、クールジャパン機構等と連携して、「ビジット・ジャパン」と「クールジャパン」を同時に発信するイベント「JAPAN WEEKEND」を実施する。

米国における食×観光イベント (2016年9月)

⇒米国・ロサンゼルスにおいて開催される食イベント「Los Angeles Food&Wine Festival」において、JNTO等と連携し、現地事業者や消費者向けに日本食と観光をPRするイベントを実施。



連携のイメージ



②冊子「ジャパニーズライフスタイル」作成

⇒現代の日本の生活様式を世界に伝える媒体を作成し、海外のビジネス関係者や消費者に日本の衣食住にかかわる商品やサービスの魅力を伝え、訪日体験需要を喚起する。

- (例)
- ・日本の多様な食文化を紹介し、スシ、ラーメンなどに次ぐ新たな和食ブームを導く
 - ・木材家屋の素晴らしさ、日本の住宅設備の機能性の高さを伝える
 - ・教育事情や余暇の過ごし方など外国人にとっての日本の生活環境を伝える



【参考】ライフスタイルシリーズ(海外版)

③産業観光連携事業

広域産業観光連携事業

⇒ 訪日観光と連動した産業観光事業を拡充し、地域が地場産業を核に外需を稼げるよう支援する。
広域で連携して実施することで、新たな地方広域観光ルートの形成に貢献する。

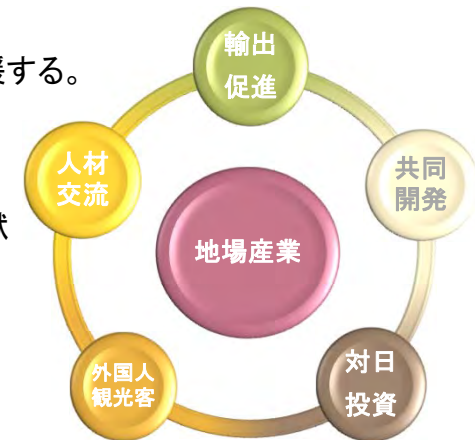
(例)

- 「アート」: 瀬戸内(香川・徳島・愛媛)
伝統工芸品・デザイン雑貨等の海外販路開拓、瀬戸内国際芸術祭への貢献
- 「アグリツーリズム」: 北関東(栃木・茨城)
県産品のブランドイメージ向上と固定ファンの獲得によるインバウンド誘客
- 「シュガーロード」: 九州北部(長崎・佐賀・福岡・北九州)
菓子類の海外展開とインバウンド誘客 など

MICE連携・支援

⇒ 海外からのビジネス関係者向けに地域の魅力を一層PRするために
MICE実施時の現地企業等見学組成支援を実施

(例) 「第3回世界5Sサミット」(2016年11月、足利)に合わせた現地企業等見学組成 など



④海外VIPおもてなし地方ツアー

⇒ 経済同友会等と連携し、世界のビジネスリーダー、有力投資家等を地方に招聘。
ビジネス交流の促進、魅力の対外発信を実施。

- インフラ、スマートシティ、生産現場、匠の技を見せる
- 国が取り組むショーケース(医療、ユニバーサルデザイン等)を見せる
- 最高のおもてなし(地場の最高の食材を用いた料理提供、最高級旅館での宿泊 など)

2016年度実施内容

2016年10月に「サービス産業国際シンポジウム」(札幌)にあわせ来日するアセアン経営者等に向けて、北海道・帯広地域における産業視察・体験ツアーを実施予定。



2016年
10月

11月

12月

10/5(水)~10/8(土)

第16回テヘラン国際産業見本市

分野:産業機械全般

イラン核協議の最終合意を受け、諸外の経済制裁解除への期待が引き続き高まっていることから、ジャパン・パビリオンも規模を拡大、魅力ある出展を目指す。

見本市概要

【会場】テヘラン常設展示会場

【主催者】IDRO International Trading Co.

【会場面積】22,951㎡* 前回実績

【出展社数】792社(国内477、海外315)*

ジャパン・パビリオン(ジェトロ主催)

【規模】468.5㎡



10/31(月)~11/4(金)

第34回ハバナ国際見本市

分野:全業種(総合見本市)

ラテンアメリカ有数の歴史ある総合見本市。キューバ市場にジャパブランドをアピールし、日本の良質な製品とサービスの浸透へ。

見本市概要

【会場】EXPOCUBA(ハバナ エクスポキューバ見本市会場)

【主催者】キューバ外国貿易・外国投資省等

【会場面積】約25,000㎡* 主催者見込

【出展社数】約1,500社(62カ国)*

【来場者数】約15万人*

ジャパン・パビリオン(ジェトロ主催)

(共催:日本キューバ経済懇話会、日本商工会議所・東京商工会議所)

【規模】約827㎡



11/4(金)~11/13(日)

ラゴス国際見本市2016

分野:全業種(総合見本市)

前回ジェトロ設置のジャパンパビリオンは「最優秀パビリオン賞」を受賞。今回マーケティング調査を実施する予定。

見本市概要

【会場】タファワ・バレワ・スクエア(ラゴス市内)

【主催者】ラゴス商工会議所(LCCI)

【会場面積】44,191㎡* 前回実績

【出展社数】2,080社*

【来場者数】17.5万人*

ジャパン・パビリオン(ジェトロ主催)

【規模】1,500㎡



(写真:いずれも2015年ジャパン・パビリオン)

- 【会期】 2016年8月26日(金)～8月28日(日) ※26日は午後から開場
- 【会場】 TICAD VI 会場(Kenyatta International Convention Centre)内グラウンド
- 【規模】 96社・機関(企業84、官公庁・政府系機関・自治体8、団体4)
展示面積2,400㎡(テント内2,000㎡、屋外400㎡)
- 【来場者数】 のべ7,038人(参考値)
- 【要人来場】 ケニヤッタ・ケニア大統領、デビー・イトゥノ・アフリカ連合総会議長(チャド大統領)、
ズマAUC委員長、ズマ・南アフリカ大統領、サル・セネガル大統領、
ラジャオナリマンピアニア・マダガスカル大統領、コンデ・ギニア共和国大統領、
マハラブ・エジプト大統領顧問(前首相)、
安倍総理、岸田外務大臣、塩崎厚生労働大臣、安倍首相夫人、
萩生田官房副長官、河井総理補佐官、長谷川総理補佐官、
大塚財務副大臣、松村経産副大臣、末松国交副大臣、伊藤環境副大臣、
金子総務政務官、矢倉農水政務官、
日本・アフリカ連合友好議員連盟所属の衆議院議員7名(逢沢会長、三原会長代行、
田中副会長、西村幹事長、山際事務局長、岡本議員、秋葉議員)、尾身衆議院議員、
経団連サブサハラ委員会 野路委員長、経済同友会アフリカ委員会 関山委員長 ほか



【写真4】開会式



【写真1】展示場(テント)



【写真2】展示場(屋外)



【写真3】首脳巡覧
(写真提供:内閣広報室)